

～社長になって、地域農業を牽引します～  
寺尾 光正さん(四国中央市)

[所属・役職等]

四国中央青年農業者連絡協議会 会員 1988 年生まれ



☆経営概況☆

さといも30a(伊予美人)、コマツナ54a、学校給食野菜及び直売所野菜(ニンジン、レンコン、ネギ他)150aを家族(本人、妻、母)で**家族経営協定**を結び、収穫・調整・出荷・栽培管理等々、**役割分担しながら効率よく農業経営**を行っています。

☆ここがポイント☆

■自分で生産し販売する喜びに目覚め

小さいころから農繁期には農作業を手伝っていました。農業は忙しく大変なイメージでした。他産業に就職し、自分で自信のある商品を販売する喜びを知り、**自身が生産し販売してみたいと農業の道を選びました。**

■社長になりたくて まずは生産・販売技術を磨くこと

自らが生産し、自らが販売し、利益を上げて経営を回していきます。経営者の醍醐味と言えます。ただ、新規就農して、経営開始の補助金で支援もしていただきましたが、施設整備、運転資金等々、就農当初はなかなか厳しい現実でした。**しかし今後は、“夢”を追い、近い将来には法人を立ち上げ、社長となります。**

また、就農後はJA 営農指導員や普及指導員の方から、農地条件、品種や作物の状態に合わせた栽培管理方法、土壌の状態を確認した上での施肥管理等々の指導を受けながら栽培技術を磨いています。販売については、地元の消費者をターゲットに、JAうま、東予園芸、スーパーなどの**直売所や学校給食などを中心に販売**しています。**早朝収穫を基本として、消費者に新鮮なものを届けるため24時間以内の出荷**に心がけています。

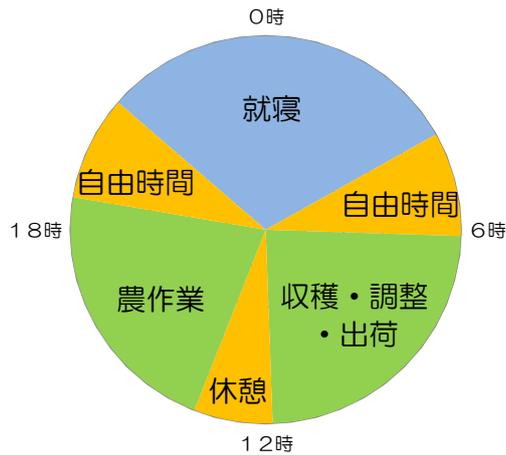


コマツナの周年栽培ハウスにて



JA えひめ中央 太陽市での研修

【一日のライフスタイル（一例）】



【普段の生活について】

青年農業者組織に加入し、同世代の青年農業者との情報交換や先輩農家との交流を通じて技術を磨いています。

基本的に日の出から、日没まで仕事しています。休む時はしっかり休み、メリハリのある生活をしています。休みの日はできるだけ子供と触れ合うようにしています。

一方、地域の青年団や消防団に所属するなど、地域行事にも積極的に参加しています。

【一週間のライフスタイル（一例）】

月	火	水	木	金	土	日
【繁忙期】	仕事の調整を行い、できるだけ週1回休むようにしています					
← 栽培管理・収穫・出荷 →						
【普通期】	不定期で月4～5日が休みです					
← 栽培管理・収穫・出荷 →						



家族で憩いの時間



主な経営品目（コマツナ・さといも）

☆これからの夢や目指すもの☆

誰がしてもムリ、ムラ、ムダのない経営をする。年商1億円 年収1,000万円 農林水産大臣賞の受賞。耕作放棄地を減らし、新しい農業モデルを確立する。

☆メッセージ☆

農業は、天候などいろいろなことに左右される厳しい仕事ですが、自分のやる気次第で経営を拡大することができ、とてもやりがいのある仕事だと思います。

後輩たちに、農業の楽しさや魅力を伝えていきたいです。